

4. 多様な主体による連携

4.1 産学公金連携

4.1.1 東京イノベーションハブの活用

都産技研では、中小企業間の交流、企業と大学、学協会、研究機関などと交流・連携し、新たなビジネスを創出する場として約 400 m²のオープンスペースを本部に配置している。都産技研が主催する情報発信事業のほか、学協会が有するシーズや研究成果などを都内中小企業の製品化・事業化へ活かすための学協会連携事業などを開催し、産学公金連携事業を推進した。2020 年度の取り組みは以下のとおりである。

(1) 都産技研主催

開催日	催事名
9月10～11日	TIRI クロスミーティング 2020(本部予備会場)
9月18日	講習会「鉛フリーはんだ付け講習会(技術者・監督者向け)」
10月20日	神奈川県・東京都連携 MTEP セミナー 「【RoHS/REACH に対応する自律的マネジメントシステムの構築】(導入・応用編)」
11月18日	技術セミナー「環境規制対応セミナー」
11月20日	技術セミナー「実務者(現場技術者)向け IPC 規格の活用とはんだ付け技術の向上」
11月30日	MTEP セミナー「【グローバル人材育成 欧州・中国編】EU・中国化粧品規制入門」

(2) 都産技研共催

開催日	催事名	他主催者
10月13日	東京都航空機産業参入支援事業 TMAN セミナー	東京都産業労働局
12月 3日	東京都立産業技術研究センター・電気学会セミナー「安全で省エネな社会の構築と中小企業支援」	(一社)電気学会

4.1.2 マッチングの場の提供

企業が新たな顧客と出会う機会を提供し、製品開発や事業展開、企業間交流を促進することを目的に、展示交流会「東京イノベーション発信交流会 2021 WEB 展示会」を開催した。都産技研の利用企業および都産技研と業務連携協定を締結している大学・研究機関、支援機関、行政機関、金融機関から推薦された企業が出展した。

日時：2021年1月20日(水)～2021年2月19日(金)

開催場所：地方独立行政法人東京都立産業技術研究センター 特設ウェブサイト

後援：公益財団法人東京都中小企業振興公社

出展企業：61社 参加登録者：825名

◆WEB 展示会概要◆

出展企業 61 社が自社製品・技術を紹介

都産技研支援メニュー・技術シーズの紹介、連携機関ウェブサイトの紹介

4.1.3 異業種交流事業

技術革新の急速な進展とともに、消費者ニーズの多様化・高度化など、社会経済環境が大きく変化している中で、経営資源が十分ではない中小企業が発展していくためには、業種を越えて互いの技術力やノウハウを提供し合い、新分野進出への方向性を探っていく異業種交流が有効な手段の一つとなる。こうした交流を促進するために、新しい異業種交流グループを発足させる「グループ形成支援」と、既存グループ間の連携を促進する「グループ間交流支援」を行った。

(1) グループ形成支援

都産技研では、異業種交流グループ（旧称 技術交流プラザ）を 1984 年度から毎年発足させ、現在課題解決型 31 グループ約 400 社の会員が活動している。2020 年度は課題解決型異業種交流グループの会員を新たに募集し、専門の助言者を配置して、7 月から 3 月まで月 1 回の交流会を開催した（新型コロナウイルス感染拡大の影響のため、断続的に開催した）。活動内容は、自社紹介、グループワーク、都産技研施設の見学、講演会などである。また、2019 年度募集の課題解決型異業種交流グループのグループ形成については、新型コロナウイルス感染拡大の影響のため前年度 3 月の交流会を本年度 7 月に開催した。

異業種交流グループ名	開催日	開催回数	参加者数（延べ人数）
2019 グループ（課題解決型） 2020 グループ（課題解決型）	7 月～3 月、月 1 回	8	125

(2) グループ間交流支援

1) グループ協議会

既存グループが活動状況や計画を紹介することでグループ間相互の交流を促進するとともに、合同交流会の実施について検討し、第 36 回合同交流会の中止を決定した。

会議名	開催日	参加グループ数（参加者数）
グループ協議会	9 月 2 日	12（15）

2) 東京都異業種交流グループ合同交流会および合同交流会実行委員会

新型コロナウイルス感染症対応のため中止となった。

3) 既存グループへの支援

自主運営に移行している既存の課題解決型 29 グループに対し、会議室の利用支援、情報提供などグループ活動支援およびグループ会員からの相談対応を実施した。既存異業種交流グループが都産技研において定例会などを開催した実績は、以下のとおりである。

会議名	利用回数	参加者数（延べ人数）
定例会など	35	270

4.1.4 業種別交流会

業界が抱えている技術的な課題を含めたニーズを的確に把握し、各事業に反映するために業種別交流会を開催している。中小企業の技術力向上のために、業界の活動状況や技術的問題点、今後の取り組みなどについての情報や意見の交換を行った。本年度は新型コロナウイルス感染症拡大の影響で開催されなかった。

4.1.5 技術研究会

技術力および技術開発力の向上を目指す中小企業の技術者とともに、製品開発など技術情報の交換を積極的に行った。

No.	名 称	設立年月	活 動 目 的	企業延べ参加者数 (都産技研)	開催回数
1	化学技術研究会	1986年 10月	化学技術の向上、相互の技術交換	19 (6)	4
2	超音波応用懇談会	1988年 3月	超音波および周辺技術に関する知識と技術の向上、異業種間の交流など	7 (1)	1
3	締結問題研究会	1994年 2月	締結部品の製造に関する知識と技術の向上、講習会などの開催、技術資料の収集	3 (1)	1
4	トライボコーティング 技術研究会	1994年 11月	表面改質技術およびその評価法についての情報収集、情報交換、共同研究	31 (1)	1
5	ユニバーサルファッショ ン製品の企画開発研究会	2001年 10月	ユニバーサルファッショ ン製品および高齢者対 応製品の開発支援・情報交換	48 (8)	8
6	循環型技術研究会	2002年 7月	循環型技術の情報交換や、異業種交流・産学公 連携による技術開発の場として活動する	31 (3)	3
7	TIRI 情報セキュリティ 研究会	2015年 4月	サイバー攻撃の実態調査、生活ロボットへの組 込みシステム、中小企業向けセキュリティ簡易 診断法開発、情報セキュリティに関する勉強会 や普及促進活動	151 (18)	9

※2020年度活動研究会のみ記載

4.2 行政等支援機関連携

4.2.1 協定・覚書締結一覧

大学研究機関、産業支援機関、行政機関、金融機関と協定、覚書などを締結し、産業振興および中小企業振興のための事業連携を図っている。2021年3月31日現在の各機関との「協定書」、「覚書」の締結状況は以下のとおりである。

No.	機関名	協定書・覚書	締結年月日
1	(公財)東京都中小企業振興公社	協定書	2006年 4月 1日
		覚書	2007年 1月 4日
2	(一社)コラボ産学官	協定書	2006年 8月10日
		秘密保持契約書	2006年 9月 1日
3	産業技術大学院大学	協定書	2007年 2月26日
4	首都大学東京	業務協定書	2007年 3月15日
5	東洋大学 バイオ・ナノエレクトロニクス研究センター	協定書	2008年 4月 1日
6	長岡技術科学大学	協定書	2008年 8月26日
		覚書	2009年 8月 6日
7	新宿区	協定書	2008年 9月22日

2020年度 年報

No.	機関名	協定書・覚書	締結年月日
8	東京都立多摩科学技術高等学校	覚書	2008年10月14日
9	芝浦工業大学	協定書	2009年 3月12日
		教育研究協力に関する協定	2009年11月10日
10	板橋区	業務連携に関する覚書	2009年 6月 3日
11	港区	協定書	2009年 7月16日
12	多摩信用金庫	たましん事業支援センターの 活用に関する覚書	2009年 7月16日
13	府中市	覚書	2010年 5月13日
14	(国研)産業技術総合研究所	協定書	2010年11月24日
15	北区	覚書	2011年 2月21日
16	(公財)まちみらい千代田	覚書	2011年 4月14日
17	品川区	協定書	2011年 6月 1日
18	東京都立産業技術高等専門学校	協定書	2011年 9月12日
19	江東区	協定書	2011年 9月14日
20	朝日信用金庫	協定書	2012年 1月27日
21	(一財)機械振興協会	協定書	2012年 3月 8日
22	(公財)日本発明振興協会	協定書	2012年 4月 9日
23	江東信用組合	協定書	2012年 6月 6日
24	東京電機大学	協定書	2012年 7月23日
25	明星学苑明星大学	協定書	2012年10月12日
26	(公財)東京都農林水産振興財団	協定書	2012年12月 7日
27	日野市	覚書	2013年 2月26日
28	昭島市	協定書	2013年 3月12日
29	城南信用金庫	覚書	2013年 3月13日
30	(一財)化学研究評価機構	協定書	2013年 3月21日
31	さわやか信用金庫	協定書	2013年 4月 1日
32	(一社)東京工業団体連合会	協定書	2013年 9月 5日
33	東京都商工会連合会	協定書	2013年10月22日
34	西武信用金庫	協定書	2013年10月28日
35	東京理科大学	協定書	2013年11月 5日
36	葛飾区	協定書	2013年11月26日
37	東京工業高等専門学校	協定書	2014年 3月26日
38	法政大学	協定書	2014年 4月11日
39	東京東信用金庫	協定書	2014年 6月 3日
40	芝信用金庫	協定書	2014年 6月11日
41	東京商工会議所	協定書	2014年 7月14日
42	青梅市	協定書	2014年 8月26日
43	青梅商工会議所	協定書	2014年 8月26日
44	千葉工業大学	協定書	2014年 9月30日
45	墨田区	協定書	2014年11月13日
46	タイ工業省	協定書	2014年11月25日
47	電気通信大学	協定書	2014年12月09日
48	荒川区	協定書	2015年 3月03日
49	泰日経済技術振興協会	協定書	2015年 4月24日
50	(一社)組込みシステム技術協会	協定書	2015年10月19日
51	(公財)台東区産業振興事業団	協定書	2015年11月05日
52	泰日工業大学	協定書	2016年 2月04日
53	亀有信用金庫	協定書	2016年 2月17日

No.	機関名	協定書・覚書	締結年月日
54	信州大学	協定書	2016年 3月10日
		覚書	2016年 5月31日
55	(株)東京きらぼしフィナンシャルグループ	協定書	2016年 5月27日
56	江戸川区	協定書	2017年 3月29日
57	東京海洋大学	協定書	2017年 3月30日
58	東京農工大学	協定書	2017年 9月13日
59	兵庫県立大学	協定書	2018年 5月 1日
60	足立区	協定書	2018年 8月 6日
61	八王子市	協定書	2019年 3月27日
62	(株)商工組合中央金庫	協定書	2019年 9月30日
63	東邦大学	協定書	2019年10月 7日
64	大田区	協定書	2020年11月16日
		覚書	
65	町田市	協定書	2021年 3月 4日

個別部署での協定締結

No.	機関名	協定書・覚書	締結年月日	連携部署
1	(株)日本政策金融公庫 大森支店	覚書	2013年10月 1日	城南支所
2	(株)日本政策金融公庫 立川支店	覚書	2013年10月30日	多摩テクノプラザ
3	(株)日本政策金融公庫 千住支店	覚書	2013年12月18日	城東支所
4	(株)日本政策金融公庫 江東支店	覚書	2014年 1月17日	墨田支所

4.2.2 区市町村などとの連携

地域の中小企業を支援している区市町村などとの連携強化に努め、産学公連携に関する技術相談支援の拡大をはじめ、都産技研利用企業への利用料助成制度の実施など、企業支援の充実を図った。2020年度の主な取り組みは以下のとおりである。

(1) 区部での連携

1) 城東地域

機関名	連携事業
台東区	・(公財)台東区産業振興事業団の都産技研利用助成の継続「試験研究機関活用支援助成金」
墨田区	・都産技研利用助成の継続「依頼試験等利用補助」 ・「東京イノベーション発信交流会 2021 WEB 展示会」への出展企業推薦 (9月) ・スミファ(すみだファクトリーめぐり)へ参加 (11月:墨田支所)
江東区	・都産技研利用助成の継続「都立産業技術研究センター利用料の一部補助」 ・江東区「中小企業支援施策ガイド」のPR協力 (7月)
荒川区	・都産技研利用助成の継続「試験研究機関活用支援事業」 ・「東京イノベーション発信交流会 2021 WEB 展示会」への出展企業推薦 (9月) ・「荒川区新製品・新技術大賞」を後援 (3月)
足立区	・都産技研利用助成の継続「技術支援補助金」 ・「東京イノベーション発信交流会 2021 WEB 展示会」への出展企業推薦 (9月)
葛飾区	・都産技研利用助成の継続「製品性能試験費用補助事業」 ・「第36回葛飾区産業フェア」(10月:オンライン開催)を後援し、実行委員会(6回)に参加 ・葛飾区産学公連携推進会議に参加 (12月) ・葛飾区官公署長連絡協議会に参加 (12月) ・「第7回町工場見本市 2021」を後援し、出展 (2月:東京国際フォーラム)

機関名	連携事業
江戸川区	<ul style="list-style-type: none"> ・都産技研利用助成の継続 ・連携技術相談（3件） ・「東京イノベーション発信交流会 2021 WEB 展示会」への出展企業推薦（9月）

2) 城南地域

機関名	連携事業
品川区	<ul style="list-style-type: none"> ・都産技研利用助成の継続「東京都立産業技術研究センター利用料等助成」 ・連携技術相談（9件） ・連携会議および都産技研見学会を実施（7月、8名） ・「東京イノベーション発信交流会 2021 WEB 展示会」への出展企業推薦（9月） ・「品川区ものづくり・IT 商談会」を後援（2月：SHIP 品川産業支援交流施設）
大田区	<ul style="list-style-type: none"> ・連携会議（10回） ・羽田イノベーションシティ（HICity）オープニングイベントへの協力（9月～10月） ・「東京イノベーション発信交流会 2021 WEB 展示会」への出展企業推薦（9月） ・「第10回おおた研究・開発フェア ONLINE」を後援し、出展（10月） ・羽田イノベーションシティ（HICity）見学会を実施（11月：城南支所） ・城南支所見学会を実施（2月）
目黒区	<ul style="list-style-type: none"> ・ウェブサイト「産業技術に関するリンク集」に都産技研掲載を継続

3) 城北地域

機関名	連携事業
北区	<ul style="list-style-type: none"> ・都産技研利用助成の継続「依頼試験等補助事業」、「産学連携研究開発支援事業」
板橋区	<ul style="list-style-type: none"> ・（公財）板橋区産業振興公社による都産技研利用助成の継続「公的試験研究機関等利用助成金」 ・連携技術相談（27件） ・「第24回いたばし産業見本市」（オンライン開催）を後援し、実行委員を派遣、出展（11月） ・「板橋製品技術大賞 2020」の協賛
文京区	<ul style="list-style-type: none"> ・連携会議および本部見学（12月、2名）
豊島区	<ul style="list-style-type: none"> ・「第14回としま MONO づくりメッセ」の TIRI NEWS での PR（9月）

4) 城西地域

機関名	連携事業
世田谷区	<ul style="list-style-type: none"> ・都産技研利用助成の継続「東京都立産業技術研究センター利用補助金」 ・世田谷区「東京都立産業技術研究センター利用補助金」の PR（4月）

5) 都心・副都心地域

機関名	連携事業
千代田区	<ul style="list-style-type: none"> ・（公財）まちみらい千代田による都産技研利用助成の継続「マネジメント・サポートデスク」
港区	<ul style="list-style-type: none"> ・都産技研利用助成の継続 ・港区「オープンイノベーション創出セミナー・交流会 2020」（オンラインの PR 協力（11月）） ・東京都・港区「知的財産マッチング会」（オンライン）の PR 協力（1月）
新宿区	<ul style="list-style-type: none"> ・「東京イノベーション発信交流会 2021 WEB 展示会」への出展企業推薦（9月）

(2) 多摩地域での連携

機関名	連携事業
八王子市	<ul style="list-style-type: none"> ・都産技研利用助成の継続「小規模企業産学連携促進補助金」、「産学連携による研究・開発費等補助金」 ・連携会議（2回） ・「東京イノベーション発信交流会 2021 WEB 展示会」への出展企業推薦（9月） ・八王子市新産業センター運営懇談会に参加（3月） ・産学連携による研究・開発費等補助金事業評価懇談会に参加（2月） ・「先端技術セミナー：宇宙航空事業への参入」を共催し、都産技研職員が講演（3月：Webセミナー）
青梅市	<ul style="list-style-type: none"> ・おうめものづくり支援事業専門家会議に参加（2回） ・工業振興対策審議会に参加（9月）
府中市	<ul style="list-style-type: none"> ・連携技術相談（9件） ・「東京イノベーション発信交流会 2021 WEB 展示会」への出展企業推薦（9月） ・『府中市の「元気な企業」活用ガイドブック 2020』に都産技研掲載およびPR協力
昭島市	<ul style="list-style-type: none"> ・都産技研利用助成の継続「昭島市ものづくり産業技術支援事業補助金」
日野市	<ul style="list-style-type: none"> ・都産技研利用助成の継続「日野市ものづくり産業開発支援事業」 ・「東京イノベーション発信交流会 2021 WEB 展示会」への出展企業推薦（9月）
羽村市	<ul style="list-style-type: none"> ・都産技研利用助成の継続「羽村市地域イノベーション創出事業助成制度」
立川市	<ul style="list-style-type: none"> ・支援機関としてウェブサイトにも都産技研をリンク
町田市	<ul style="list-style-type: none"> ・連携会議（11月） ・連携協定締結（3月） ・ウェブサイト「中小企業向け経営支援リンク集」に都産技研掲載の継続

4.2.3 金融機関との連携

機関名	連携事業
多摩信用金庫	<ul style="list-style-type: none"> ・WinPlaza 多摩センターウェブサイト「提携機関」に都産技研掲載の継続 ・「東京イノベーション発信交流会 2021 WEB 展示会」への出展企業推薦（9月） ・「第18回多摩ブルー・グリーン賞」の後援
さわやか信用金庫	<ul style="list-style-type: none"> ・ビジネスサポートウェブサイトでのお役立ちリンクに掲載の継続 ・「東京イノベーション発信交流会 2021 WEB 展示会」への出展企業推薦（9月）
朝日信用金庫	<ul style="list-style-type: none"> ・連携技術相談（1件） ・連携会議（12月） ・「東京イノベーション発信交流会 2021 WEB 展示会」のPR協力（12月）
城南信用金庫	<ul style="list-style-type: none"> ・城南信用金庫「城南信金ガイド」の「産学官等との連携」での都産技研掲載の継続
西武信用金庫	<ul style="list-style-type: none"> ・「第21回ビジネスフェア Online」へ出展（11月～3月）
東京東信用金庫	<ul style="list-style-type: none"> ・連携会議（3回） ・「1都3県1市における次世代自動車産業分野の連携支援計画/経産省」の継続 ・「東京イノベーション発信交流会 2021 WEB 展示会」への出展企業推薦（9月） ・「ひがしビジネスフェア 2020 オンライン」を後援（1月）
亀有信用金庫	<ul style="list-style-type: none"> ・ウェブサイト「公的機関による各種経営サービスの情報提供」に都産技研掲載の継続 ・「東京イノベーション発信交流会 2021 WEB 展示会」への出展企業推薦（9月）
(株)東京きらぼし フィナンシャル グループ	<ul style="list-style-type: none"> ・連携技術相談（8件） ・連携会議（7回） ・本部見学会を実施（3回、延べ25名） ・「1都3県1市における次世代自動車産業分野の連携支援計画/経産省」の継続 ・「東京イノベーション発信交流会 2021 WEB 展示会」への出展企業推薦（9月） ・(株)東京きらぼしフィナンシャルグループ、東京都立大学主催「技術懇談会」を後援（11月、オンライン開催） ・東京きらぼしフィナンシャルグループ会長が都産技研理事長を表敬訪問（12月）

機関名	連携事業
(株)商工組合 中央金庫	<ul style="list-style-type: none"> ・連携会議 (2回) ・ヘルスケア産業支援事業のPR協力 (8月) ・「東京イノベーション発信交流会 2021 WEB 展示会」への出展企業推薦 (9月)
城北信用金庫	<ul style="list-style-type: none"> ・連携会議 (1月)

4.2.4 大学・研究機関等との連携

大学や研究機関などと各種事業や共同研究に取り組み、連携事業を推進した。

機関名	連携事業
東京都立大学	<ul style="list-style-type: none"> ・連携会議 (2回) ・研修学生8名の受け入れ ・都市課題解決のための共同研究の継続 ・東京都立大学生涯教育プログラム「TMUプレミアムカレッジ」 「都における中小企業振興について」のフィールドワークへの協力 (受講者27名が多摩テクノプラザを見学) (10月) ・(株)東京きらぼしフィナンシャルグループ、東京都立大学主催「技術懇談会」を後援 (11月、オンライン開催) ・東京都立大学東京施策提案発表会で共同開発した「子ども用6輪歩行器」の成果発表 (1月)
東京都立産業技術大学院大学	<ul style="list-style-type: none"> ・「オープンインスティテュート (OPI) 企画経営委員会」へ委員派遣 ・TIRI クロスミーティング 2020 で1件研究発表 (9月) ・「東京イノベーション発信交流会 2021 WEB 展示会」のPR協力 (1月)
東京都立産業技術高等専門学校	<ul style="list-style-type: none"> ・連携会議 (3回) ・TIRI クロスミーティング 2020 で1件研究発表 (9月) ・「東京イノベーション発信交流会 2021 WEB 展示会」への出展企業推薦 (9月)
東京都立多摩科学技術高等学校	<ul style="list-style-type: none"> ・科学技術アドバイザーとして1名派遣し、科学技術に関する特別授業を実施 (3月)
東京理科大学	<ul style="list-style-type: none"> ・研修学生1名の受け入れ ・連携技術相談 (1件) ・連携会議 (4回)
東京工業高等専門学校	<ul style="list-style-type: none"> ・「東京イノベーション発信交流会 2021 WEB 展示会」への出展企業推薦 (9月)
電気通信大学	<ul style="list-style-type: none"> ・文部科学省データ関連人材育成プログラム事業の「データアントレプレナーコンソーシアム」の継続 ・「東京イノベーション発信交流会 2021 WEB 展示会」への出展企業推薦 (9月)
東京電機大学	<ul style="list-style-type: none"> ・研修学生3名の受け入れ ・「東京イノベーション発信交流会 2021 WEB 展示会」への出展企業推薦 (9月)
芝浦工業大学	<ul style="list-style-type: none"> ・研修学生1名の受け入れ ・連携会議 (4月) ・芝浦工業大学主催「バイエリアロボティクスフォーラム 2021」での口頭発表およびロボット遠隔制御デモンストラーションの実施 (1月)
東京農工大学	<ul style="list-style-type: none"> ・連携会議 (2回) ・連携技術相談 (1件) ・専門アドバイザー (ヘルスケア産業支援事業) による相談支援 (7月)
東京海洋大学	<ul style="list-style-type: none"> ・研修学生4名の受け入れ
東邦大学	<ul style="list-style-type: none"> ・医療器具開発研究会の開催 (9月)
明星大学	<ul style="list-style-type: none"> ・研修学生1名の受け入れ
兵庫県立大学	<ul style="list-style-type: none"> ・連携会議 (1月)
東洋大学バイオ・ナノエレクトロニクスセンター	<ul style="list-style-type: none"> ・東洋大学バイオ・ナノエレクトロニクスセンターウェブサイト「研究連携機関」でのリンク掲載の継続

機関名	連携事業
新潟大学	・研修学生1名の受け入れ
成蹊大学	・研修学生1名の受け入れ
麻布大学	・研修学生1名の受け入れ
東京都立大学	・研修学生1名の受け入れ
東京都健康長寿医療センター	・連携会議（2回） ・研究協力について意見交換（6月）
(国研)産業技術総合研究所	・連携会議（13回） ・「1都3県1市における次世代自動車産業分野の連携支援計画/経産省」の継続 ・産総研戦略的都市鉱山研究拠点（SURE）コンソーシアムへの参加の継続 ・産総研地域連携部表敬訪問（6月） ・産総研石村新理事長表敬訪問（7月） ・産総研臨海副都心センター横井新所長表敬訪問（7月） ・TIRI クロスミーティング2020で1件研究発表（9月） ・「東京イノベーション発信交流会2021 WEB展示会」への出展企業推薦（9月） ・「産総研ふるさと交流会 on the Web」に都産技研職員2名参加（10月） ・都産技研講習会「熱拡散率測定」に産総研から講師派遣（11月） ・共同支援事業「東京バイイノベーションスクエア」を共催（3月：18名参加、オンライン開催） ・産総研コンソーシアム（Texture has Function）第3回セミナーで都産技研職員が講演（2月）
(公財)東京都農林水産振興財団	・連携会議（4回） ・本部見学会を実施（6月：3名、9月：11名） ・農総研所長・副所長表敬訪問（6月） ・TIRI クロスミーティング2020で1件研究発表（9月） ・5Gに関する意見交換会（9月） ・農林水産振興財団理事長の表敬訪問（10月） ・東京型スマート農業研究開発プラットフォーム事業への協力
(公財)日本発明振興協会	・「第46回発明大賞表彰事業」の後援（3月）および周知協力
(一財)機械振興協会	・第55回機械振興賞の周知協力（4月）
(一財)化学研究評価機構	・「2020年度JCII標準化調査研究成果発表会」を後援（12月） ・劣化・寿命予測研究会 第3回勉強会で都産技研職員が講演（3月）
(一社)首都圏産業活性化協会	・「1都3県1市における次世代自動車産業分野の連携支援計画/経産省」の継続 ・異業種交流グループ参加者募集告知（TAMA協会メールマガジン掲載）（5月） ・「はむらイブニングサロン」で5G普及支援事業の説明（11月、22名参加）
(一社)組込みシステム技術協会	・組込みシステムセキュリティ委員会へ委員派遣 ・組込みシステム技術協会メールマガジンによる異業種交流グループ募集案内（6月） ・都産技研と組込みシステム技術協会の連携セミナー「中小企業のためのサイバーセキュリティ入門」を共催（10月：19名参加、3月：26名参加） ・IoT高度化委員会に出席（11月） ・「ET&IoT Digital2020」を協賛、出展（11月） ・「東京イノベーション発信交流会2021 WEB展示会」のPR協力（2月）
東京都商工会連合会	・「東京イノベーション発信交流会2021 WEB展示会」への出展企業推薦（9月） ・多摩観光推進協議会主催セミナー「IoTの最新情報とその活用事例」への講演協力（2月）

機関名	連携事業
東京商工会議所	<ul style="list-style-type: none"> ・「産学公連携相談窓口」事業の継続、連携技術相談（30件） ・東京商工会議所メールマガジンによる異業種交流グループ募集案内（3回、4～6月） ・産学公連携相談窓口意見交換会（9月） ・「東京イノベーション発信交流会 2021 WEB 展示会」への出展企業推薦（9月） ・東京商工会議所メールマガジンへの掲載（10月：ヘルスケア産業支援室開設記念講演会） ・東京商工会議所葛飾支部評議員会に出席（12月） ・「第7回町工場見本市 2020」に出展（2月：東京国際フォーラム）
青梅商工会議所	<ul style="list-style-type: none"> ・青梅商工会議所 HP 掲載およびメールマガジンによる異業種交流グループ募集案内（6月） ・「東京イノベーション発信交流会 2021 WEB 展示会」への出展企業推薦（9月）
(一社)東京工業 団体連合会	<ul style="list-style-type: none"> ・都産技研利用助成の継続「依頼試験等助成事業」 ・東京工業団体連合会ウェブサイトでの異業種交流グループ参加者募集案内（5月） ・東京工業団体連合会のウェブサイトでの TIRI クロスミーティング 2020 の PR（7月）
(一社)東京都中 小企業診断士協 会	<ul style="list-style-type: none"> ・連携会議（7月） ・DX 推進センター見学会を実施（12月、7名）
(一財)日本規格協 会	<ul style="list-style-type: none"> ・日本機械学会関東支部支部運営会に出席（7月） ・IEC/TC3 国内委員会に出席（7月）
(国研)科学技術振 興機構	<ul style="list-style-type: none"> ・ものづくり技術 新技術説明会(Web開催)で技術シーズ1件の紹介（6月）

4.2.5 首都圏公設試験研究機関との連携

2002 年度、東京都、埼玉県、千葉県、神奈川県の前設試が連携し、都県域の枠にとらわれず、域内中小企業の技術支援を行うために、首都圏公設試験研究機関連携体（以下、「TKF」という。）を設立した。2008 年度からは横浜市も参加し、5 機関体制となった。また、公設試では 2011 年度より長野県、2013 年度より栃木県、群馬県、山梨県、山梨県富士工業技術センター、さらに 2014 年度には茨城県、静岡県、2015 年度には新潟県がオブザーバー機関として参加している。

連携 5 機関：都産技研、埼玉県産業技術総合センター、千葉県産業支援技術研究所、地方独立行政法人神奈川県立産業技術総合研究所、横浜市工業技術支援センター

オブザーバー機関：関東経済産業局、東京都産業労働局商工部、国立研究開発法人産業技術総合研究所、茨城県産業技術イノベーションセンター、栃木県産業技術センター、群馬県立産業技術センター、新潟県工業技術総合研究所、山梨県産業技術センター、長野県工業技術総合センター、静岡県工業技術研究所

TKF ではウェブサイト「首都圏テクノナレッジ・フリーウェイ」の運営や、「IT・情報」、「高分子材料」、「デザイン」、「バイオ技術」、「ロボット技術」の技術分野における研究員の情報交換を目的としたパートナーグループの活動、研究員の相互派遣活動（TKF ミニインターンシップ）を通じて、相互の交流を進めている。

(1) 首都圏公設試連携推進会議

連携の具体的な方向性などを検討するために、定期的に首都圏公設試連携推進会議を開催している。2018 年度からは広域首都圏輸出製品技術支援センター事務局会議および運営委員会も兼ねた会議を開催している。また、年に一度 TKF 事業の成果発表の場として

TKF フォーラムを開催し、連携の充実を図ってきた。2015年度からはTKF フォーラムを一般公開し（TKF オープンフォーラム）、中小企業に対する情報提供の場、交流の場としている。

No.	開催日	開催場所	参加機関	出席者数
1	10月16日	Web 開催および都産技研本部	連携5機関、オブザーバー機関	42名
2	12月14日 ～12月25日	神奈川県立産業技術総合研究所（オンデマンド配信）	連携5機関、オブザーバー機関、一般参加者	44名

(2) 他機関での発表

他機関で実施する研究発表会に、都産技研の職員を派遣して広く技術の普及活動を行った。発表実績は以下のとおりである。また、産学連携による研究成果の実用化を目指した国立研究開発法人科学技術振興機構が主催する「新技術説明会」に、公設試験研究機関として2018年度から参加している。2020年も「ものづくり技術 新技術説明会」として、都産技研、地方独立行政法人神奈川県立産業技術総合研究所、栃木県産業技術センター、群馬県産業技術センター、新潟県工業技術総合研究所、山梨県産業技術センター、静岡県工業技術研究所の合計7機関が参加した。

No.	開催日	発表タイトル	発表者	主催機関	大会等の名称
1	6月2日	CFRPとアルミニウムの接合強化に向けたコーティング剤	小野澤明良	科学技術振興機構、都産技研、他4機関	ものづくり技術新技術説明会
2	9月16日	CFRPの炭素繊維と接触した金属のガルバニック腐食挙動	杉森博和	埼玉県産業技術総合センター	令和2年度 SAITEC オープンラボ 研究成果発表会
3	11月27日	災害危険度を考慮した避難経路の導出	吉次なぎ	千葉県産業支援技術研究所	2020年度千葉県産業支援技術研究所 研究成果発表会
4	11月27日	三次元デジタイザを用いた耐久性試験結果評価手法の提案	木暮尊志	千葉県産業支援技術研究所	2020年度千葉県産業支援技術研究所 研究成果発表会

4.2.6 公益財団法人東京都中小企業振興公社等との連携

(1) 公益財団法人東京都中小企業振興公社との連携

都内中小企業の振興を図るため、2006年、公益財団法人東京都中小企業振興公社と協定を締結し、各種事業を協力して実施している。

都産技研の城東、城南の各支所長がそれぞれ東京都城東地域中小企業振興センター、東京都城南地域中小企業振興センターのセンター長を兼任し、技術支援および経営支援を統轄する体制を整えている。また、産業サポートスクエア・TAMA では、「産業サポートスクエア・TAMA 運営協議会」を設置し、中小企業振興の総合的支援および事業運営を協力して実施している。

種別	連携事業
講座・セミナー・フォーラム	・「デザイン経営スクール」への協力：都産技研事業紹介、本部機器利用・依頼試験設備およびIoTテストベッドのWEB見学会、海外の製品規格に関するセミナーの開催（1月、ものづくり企業10社、デザイン企業10社、全10コース中1コースを協力）
交流会・マッチング会	・「TIRI クロスミーティング2020」（9月）にて、公社助成事業説明を実施 ・公社主催「知的財産マッチング会」（11月：オンライン開催）にて、都産技研シーズ紹介（4件）、個別相談対応 ・「東京イノベーション発信交流会2021 WEB展示会」（1/20～2/19）：公社より出展企業2社推薦および公社コーディネーターなどがマッチングに協力 ・「デザインコラボマッチング」（オンライン開催）にて事業紹介資料を配布（2月） ・「受発注マッチング商談会（キャラバン型）」にて事業紹介資料を配布（2月）
連携支援	・「1都3県1市における次世代自動車産業分野の連携支援計画/経産省」の継続 ・「事業化チャレンジ道場」事業に協力し、溶融積層造形装置による試作品造形に関するオーダーメイド開発支援を実施（4社の製品開発支援） ・「東京手仕事」プロジェクトにて都産技研職員が商品開発アドバイザーとして活動し、伝統工芸品の商品開発を支援
人材育成	・公社新入職員城東支所見学会を実施（9月、6名） ・公社職員墨田支所見学会を実施（10月、3名） ・公社多摩支社DX推進センター見学会を実施（11月、4名）
広報活動	・都産技研メールニュースに公社事業の記事を合計39件掲載 ・公社メールマガジンに都産技研事業の記事を3回掲載 ・公社技術情報誌アークスに技術解説の連載記事を4回掲載 ・公社本社および多摩支社のメール配信および公社ウェブサイトへの掲載による「東京イノベーション発信交流会2021 WEB展示会」のPR協力

※表中の「公社」は、公益財団法人東京都中小企業振興公社を指す。

(2) 医療機器産業参入支援

2017年度から東京都の委託を受けて、ものづくり中小企業の医療機器開発・事業化を技術面から支援する、「医工連携コーディネーター事業」を推進している。本事業では、都産技研、東京都医工連携HUB機構、公益財団法人東京都中小企業振興公社の3機関が協力し、各機関の特徴を活かした支援体制を整えている。都産技研では、臨床・研究機関、製販企業などの関連機関からのシーズやニーズを、ものづくり中小企業に展開していくことで、ビジネスマッチングを支援している。2020年度の主な事業は、以下のとおり。

- ・都産技研医工連携コーディネーター7名を委嘱した。
- ・都産技研医工連携コーディネーター連絡会議11回を開催した。
- ・一般展示会9件、医学系学会1件に医工連携コーディネーターを派遣して、延べ381件の企業・機関などと情報交換を行った。このうち、個別面談まで発展したのは、13社、延べ37回である。
- ・東京都医工連携HUB機構と公社の3機関による連絡会議の実施により、ものづくり中小企業への対応について情報交換、連絡調整を実施した。東京都医工連携HUB機構連絡会議11回、東京都医工連携HUB機構ニーズ検討会議10回に出席した。



(医工連携事業スキーム)

4.2.7 産業技術連携推進会議

産業技術連携推進会議は、全国の公設試および国が相互に連携し、効率的な事業運営を図るために、機関相互の情報交換や連絡調整、国への要望などの議題で開催されている。産業技術連携推進会議の組織には、技術分野別の部会、分科会、研究会があり、技術情報の交換、共同研究、現地研修、研究発表などの活動が行われている。

2020年度の参加実績および各会議において、都産技研の事業紹介や研究成果発表などを行った実績は以下のとおりである。

(1) 参加実績

No.	開催日	会議名	開催場所
1	8月21日	分析分科会 2020年度共同分析報告	Web開催
2	8月26日	電子技術分科会事務局会議	Web開催
3	9月24日	第1回医療福祉技術シンポジウム2020	Web開催
4	10月 1日	第5回人間生活工学研究会	メール開催
5	10月21日	第2回医療福祉技術シンポジウム2020	Web開催
6	11月12日	製造プロセス部会精密微細加工分科会	草津市民交流プラザおよびWEB開催
7	11月12～13日	積層造形研究会	Web開催
8	11月13日	関東・東北地域連絡会 生産・測定技術研究会	書面開催
9	11月14日	関東甲信越静地域部会総会	Web開催
10	11月19日	第3回医療福祉技術シンポジウム2020	Web開催

2020年度 年報

No.	開催日	会議名	開催場所
11	11月30日	ガラス材料技術分科会総会	Web開催
12	12月 3日	知的基盤部会計測分科会	Web開催
13	12月 3日	知的基盤部会光放射計測研究会	Web開催
14	12月14日	三次元内外計測コンソーシアム第17回総会・研究会	Web開催
15	1月 8日	ナノテクノロジー・材料部会高分子分科会	書面開催
16	1月15日	知的基盤部会電磁環境分科会	Web開催
17	1月29日	ナノテック材料部会総会	Web開催
18	2月19日	産総研コンソーシアム (Texture has Function) 第3回セミナー	Web開催
19	3月17日	ナノテクノロジー・材料部会鋳造技術研究会	Web開催
20	3月22日	三次元内外計測コンソーシアム第18回総会・研究会	Web開催

(2) 発表実績

No.	開催日	発表タイトル	発表者	場所	会議の名称
1	11月12日	各県の組織案内・活動報告	國枝泰博	草津市民交流プラザ およびWEB開催	2020年度産業技術連携推進会議製造プロセス部会精密微細加工分科会
2	11月24日	「DX推進センター」の紹介	入月康晴	都産技研本部 (Web開催)	2020年度関東甲信越静地域部会総会
3	12月 3日	現場環境における三次元測定機の高度化に関する研究-高度化した三次元測定機を用いた熱膨張係数の評価-	大西 徹	Web開催	2020年度産業技術連携推進会議知的基盤部会計測分科会
4	12月 3日	測光関連JISの改正状況について	岩永敏秀	Web開催	2020年度産業技術連携推進会議知的基盤部会光放射計測研究会
5	12月 3日	積分球を用いた測定における誤差要因の検証と硫酸バリウム再塗布の効果検証	秋葉拓也	Web開催	2020年度産業技術連携推進会議知的基盤部会光放射計測研究会
6	1月 8日	「光音技術グループ」における制振材料の性能評価とその活用に関する支援事例紹介	渡辺茂幸	書面開催	産業技術連携推進会議ナノテクノロジー・材料部会高分子分科会
7	1月15日	放射エミッションの日常点検方法共有化の続報	小畑 輝	WEB開催	産業技術連携推進会議知的基盤部会電磁環境分科会
8	1月15日	EMC研究交流会各県の報告	中川善継	WEB開催	産業技術連携推進会議知的基盤部会電磁環境分科会
9	2月19日	3Dプリントによる加飾について	石堂 均	WEB開催	産総研コンソーシアム (Texture has Function) 第3回セミナー
10	3月17日	金属積層造形でのX線CTやX線応力測定の利用事例	千葉浩行	WEB開催	産業技術連携推進会議ナノテクノロジー・材料部会鋳造技術研究会

4.2.8 学協会連携事業

学協会が有するシーズを都内中小企業のものづくりに活かすため、中小企業と学協会との連携を推進する学協会連携事業を実施した。2020 年度に実施した事業は以下のとおりである。

No.	開催日	連携学協会	連携事業
1	12月 3日	一般社団法人電気学会	東京都立産業技術研究センター・電気学会セミナー「安全で省エネな社会の構築と中小企業支援」
2	12月 4日	制振工学研究会	制振工学研究会 2020 技術交流会
3	2月18日	特定非営利活動法人 VCAD システム研究会	VCAD システム研究会 (3D プリンター分科会)